

令和元年度森林づくり県民税活用事業の実績

- I 令和元年度 森林税活用事業実績総括表 1P
- II 事業別実績及び令和2年度計画
- 1 「防災・減災」及び「住民等による利活用」のための里山の整備
- (1) みんなで支える里山整備事業【防災・減災】
- ア 間伐等森林整備 2P
- イ 危険木伐採(ライフライン等保全対策) 4P
- (2) 道路への倒木防止事業 5P
- (3) 河畔林整備事業 6P
- (4) みんなで支える里山整備事業【県民協働】 8P
- (5) 県民協働による里山整備・利用事業 9P
- 2 自立・持続的な森林管理のための間伐材等の利活用
- (1) 地消地産による木の香る暮らしづくり事業(子どもの居場所の木質化)
. 12P
- (3 森林づくりに関わる人材の育成(該当なし))
- 4 多様な県民ニーズに応えるための森林の利活用
- (1) 学校林等利活用促進事業 13P
- (2) 自然保育活動フィールド等整備事業 14P
- (3) 観光地の景観整備 (県単道路橋梁等維持修繕費) 15P
- (4) 観光地等魅力向上森林景観整備事業 17P
- (5) 森林セラピー推進支援事業【施設整備等】 19P
- 5 市町村に対する財政調整的視点での支援
- (1) 森林づくり推進支援金 20P
- 6 森林づくりの理解を深める普及啓発及び森林税の評価・検証
- (1) みんなで支える森林づくり推進事業 22P
- (2) 森林(もり)の里親促進事業 23P



令和元年度（2019年度） 森林税活用事業実績総括表

（千円）

事業名	全県		佐久地域 計	佐久地域執行機関内訳			備考
	計	(内県域)		地域振興局	建設事務所	県民文化部 こども・家 庭課(県庁)	
1 「防災・減災」及び「住民等による利活用」のための里山の整備							
みんなで支える里山整備事業 【防災・減災】	間伐等（H30年度繰越）	179,611		7,898	7,898		
	（R元年度当初）	37,562		15,859	15,859		
	危険木伐採	82,380		1,126	1,126		
道路への倒木防止事業		60,000		8,000		8,000	
地域で進める里山集約化事業		3,941					
河畔林整備事業	県管理河川	62,857		9,138		9,138	
	市町村管理河川	65,608		6,300		6,300	
みんなで支える里山整備事業 【県民協働】		49,274		581	581		
里山整備方針作成事業		5,037					
県民協働による里山整備・ 利用事業	活動動推進事業	23,731					
	資源利活用推進事業	8,515					
1 小 計		578,514		48,901	25,464	23,438	
2 自立・持続的な森林管理のための間伐材等の利活用							
地消地産による木の香る 暮らしづくり事業	子どもの居場所の木質化	20,908		158	158		
	木工体験活動支援	7,757	1,050				
	公共サイン	179					
薪によるエネルギーの地消地産事業		1,264					
松くい虫被害木利活用事業		10,524					
2 小 計		40,631	1,050	158	158	0	
3 森林づくりに関わる人材の育成							
里山整備利用地域リーダー育成事業		1,651	1,651				
森林セラピー推進支援事業 【人材育成等】		1,985	1,985				
エコツーリズムガイド人材育成事業		1,540	1,540				
自然教育・野外教育推進事業		241	241				
3 小 計		5,417	5,417	0	0	0	
4 多様な県民ニーズに応えるための森林の利活用							
学校林等利活用促進事業		9,447					
自然保育活動フィールド等整備事業		4,602		842			842
まちなかの緑地整備事業		3,750					
観光地の景観整備（県単道路橋梁等維持修繕費）		40,000		4,000		4,000	R2へ繰越実施中
観光地等魅力向上森林景観整備事業		43,479		5,772	5,772		
森林セラピー推進支援事業 【施設整備等】		10,671					
4 小 計		111,949		10,614	5,772	4,000	842
5 市町村に対する財政調整的視点での支援							
森林づくり推進支援金		88,870		10,759	10,759		
6 森林づくりの理解を深める普及啓発及び森林税の評価・検証							
みんなで支える森林づくり推進事業		7,678	4,610	285	285		
森林（もり）の里親促進事業		155	155				
地球温暖化防止木材利用普及啓発事業		246	246				
地球温暖化防止吸収源対策推進事業		45	45				
6 小 計		8,124	5,056	285	285	0	0
合 計		833,505	11,523	70,717	42,438	27,438	842

(小計、合計は四捨五入により一致しない箇所がある。)

1 (1) ア みんなで支える里山整備事業(防災・減災)

1 事業の概要

「防災・減災」の観点から、未整備の里山のうち、科学的知見等を活用して、優先的に整備が必要な箇所の間伐を推進する。

2 目指す成果・成果目標

防災・減災のために必要不可欠な里山の間伐 概ね 4.300ha 程度/5 年間

【取組により期待される効果】

・森林整備の実施を通じた防災意識の向上(里山整備実施者の増加)

3 令和元年度実績

単位:千円

実施地域	事業主体	令和元年度 事業内容	補助率	補助金額
佐久市 小海町 佐久穂町 南相木村	佐久森林組合 南佐久北部森林組合 南佐久中部森林組合 (株)笹崎材木店 (有)須江林産 星野林業	間伐 2.0ha 間伐 6ha 作業路1958m 間伐 5.9ha 作業路1928m 間伐 10ha 作業路1414m 間伐 3.6ha 間伐 4.2ha	9/10以内	23,757



佐久市小久保 間伐



小海町棚掛 間伐

4 課題

未整備の里山のうち整備が必要な箇所は、小面積で境界が不明確な場所が多く、林業事業者による取りまとめが進まない。

5 今後の取組

市町村と連携して、手のつけられていない里山等で整備の必要な箇所を重点的に間伐等を推進する。

6 令和2年度計画

単位:千円

実施地域	事業主体	令和2年度 事業内容	補助率	予算額
佐久市 小海町 佐久穂町 北相木村 南相木村	南佐久北部森林組合 南佐久中部森林組合 (株)笹崎材木店	間伐 86.2ha 作業路開設 15,433m	9/10以内	74,669

1 (2)イ みんなで支える里山整備事業(ライフライン等保全対策)

1 事業の概要

倒木によるライフラインや集落、公共施設等への被害を防ぐため、被害を及ぼす恐れのある立木竹及び枯損木等の危険木伐採を支援する。

2 目指す成果・成果目標

安全が確保される主要なライフライン等 概ね55箇所程度/5年間

【取組により期待される効果】

- ・生活基盤の安全確保と防災意識の向上

3 令和元年度実績

単位:千円

実施地域	事業主体	令和元年度 事業内容	補助率	補助金額
北相木村 白岩・三寸木地区	北相木村	危険木等処理 60本	9/10以内	1,126



作業前



作業後

4 課題

倒木等により被害が発生する箇所を未然に把握することが難しく、被災後の対応となることが多い。

5 今後の取組

ライフライン等への被害を未然に防止するため、電力会社等と連携して危険箇所を洗い出し、早期に対策が図れるよう取り組む。

6 令和2年度計画

単位:千円

実施地域	事業主体	令和2年度 事業内容	補助率	予算額
なし				

1 (2) 道路への倒木防止事業 (佐久建設事務所)

1 事業の概要

台風災害時に倒木による停電や通行止めが発生しており、安全・安心な県民生活のためにはこれらの倒木を未然に防ぐ取組みが急務であることから、道路へ倒木の危険のある立木を伐採する。

2 目指す成果・成果目標

危険木伐採 1箇所

【取組により期待される効果】

生活基盤の安全確保と防災意識の向上

3 令和元年度実績

単位:千円

市町村	実施地域	事業主体	事業内容	事業費
軽井沢町	千ヶ滝 (国)146号	県	危険木伐採	8,000
計	1箇所			8,000

4 課題

・道路パトロール等において優先箇所の選定に取り組んでいる。地権者との調整等に時間を要することもある。

5 今後の取組

・県管理道路の区域外(山林)から道路への倒木の恐れがある危険木が多く確認される箇所のうち、防災効果が高い箇所の危険木伐採を集中的に実施する。

6 令和2年度計画

単位:千円

市町村	実施地域	事業主体	事業内容	事業費
南牧村	市場坂 (国)141号	県	危険木伐採	4,000
計	1箇所			4,000

1 (3) 河畔林整備事業 (佐久建設事務所)

1 事業の概要

河畔林における枯損木や細くて倒れやすい立木等の洪水時に流れ出る危険木を減らすことで、洪水被害を防止・軽減する。

2 目指す成果・成果目標

河畔林の整備(県管理河川) 4箇所

河畔林の整備(市町村管理河川) 2箇所

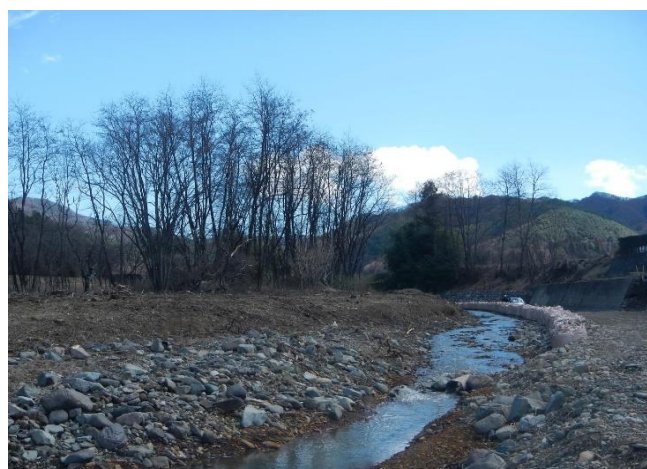
【取組により期待される効果】

- ・河畔林内の危険木等が除去されることにより、洪水時の流木被害の危険性を低減させる。
- ・河畔林の整備による景観の向上、野生動物の出没の抑制。

3 令和元年度実績

単位:千円

市町村	実施地域	事業主体	事業内容	事業費 市町村は補助金額
佐久市	滑津川	県(H30から一部繰越実施)	河畔林整備	3,737
南牧村	大月川	県	河畔林整備	1,419
佐久市	石突川	県	河畔林整備	2,409
佐久市	雨川	県	河畔林整備	1,573
県 営		県小計	4 箇所	9,138
立科町	小桶沢川	町	河畔林整備(補助)	4,500
川上村	埋沢川	村	河畔林整備(補助)	1,800
補 助		市町村小計	2 箇所	6,300
計				15,438



(令和元年 施工地 佐久市雨川 五稜郭・田口小学校付近)

4 課題

要望が多く防災効果が高い箇所を優先し実施することが必要。

5 今後の取組

地域住民から「安心した」との声も寄せられている。

引続き県が管理する一級河川の区域外(民地)の河畔林及び市町村が管理する準用河川区域とその周辺の河畔林のうち、防災効果が高い箇所の整備を推進する。

6 令和2年度計画

市町村	実施地域	事業主体	事業内容	事業費 市町村は補助金額
	県 営	県小計	河畔林整備	7,500
	補 助	市町村小計	河畔林整備	13,500
計				21,000

・実施箇所等については、精査中

1(4) みんなで支える里山整備事業 【県民協働による里山の整備・利用事業】

1 事業の概要

長野県ふるさとの森林づくり条例に基づく「里山整備利用地域」において、住民協働による里山の整備を促進するとともに、多面的な森林資源の利活用を進めることで、自立的・持続的な森林管理の構築を図る。

2 目指す成果・成果目標

地域住民等の主体的な参画による里山の整備・利活用 概ね1,500ha程度/5年間

【取組により期待される効果】

・里山を活用した副業の展開等による山村経済の活性化、人材育成

3 令和元年度実績

単位:千円

実施地域	事業主体	令和元年度 事業内容	補助率	補助金額
佐久市 小諸市	片倉区里山整備利用推進協議会 佐久森林組合	保育間伐 1.3ha 修景林間整備 0.6ha 地拵え・植栽 0.2ha	9/10以内	581



小諸市糠地 修景林整備(施工前)



小諸市糠地 修景林整備(施工後)

4 課題

現状では、里山整備利用地域の協議会のみでは補助金申請が困難である。

5 今後の取組

協議会による補助金申請が適正に実施できるよう支援に努める。

6 令和2年度計画

単位:千円

実施地域	事業主体	令和2年度 事業内容	補助率	予算額
佐久市 小海町 佐久穂町 立科町	片倉区里山整備利用推進協議会 佐久森林組合 南佐久北部森林組合 南佐久中部森林組合	植栽 4.8ha 更新伐 7.0ha 特殊地拵え 3.0ha	9/10以内	15,763

1 (5) 「里山整備利用地域」認定に向けた取組

1 取組の概要

- ・ 里山を保全するには、地域住民等による里山の多面的な利活用と間伐等の整備を推進することが有効であり、こうした活動を広く地域で展開していくことが重要。
- ・ このため、「長野県ふるさとの森林づくり条例」に基づく「里山整備利用地域」に認定し、里山の整備を進めるとともに、木材利用や教育、観光等の多面的な森林資源の利活用をすることが効果的。
- ・ こうした取組を普及・支援するため、制度の周知や取組のコーディネート、技術的な支援などを行う。

【認定要件】 ○対象森林面積が5ha以上あり、密接に関係する集落が存在する
 (地形等の状況によりやむを得ない場合は5ha未満でも対象となり得る)
 ○地域住民等による自発的な活動を行うための体制がある
 ○活動の内容が里山の整備及び利用を推進するものであり、里山の保全に資するもの

2 目指す成果（目標・指標）

- ・ R元年度 里山整備利用地域の認定目標 3地域（2022年度：県下全体150地域）
- ・ 地域住民等の主体的な参画による里山の整備・利活用

3 期待される効果等

- ・ 住民協働による地域活動の定着化と自立化
- ・ 地域活動の取り組みの広報や研修会による他地域への波及
- ・ 地域の林業技術者の活用や里山の多面的な価値を創造するビジネスモデルづくりの促進
- ・ 里山を活用した副業の展開等による山村経済の活性化
- ・ 間伐等森林整備や路網整備の促進



住民協働の森林整備



森林環境教育



薪づくり

4 令和元年度末認定状況

認定日	市町村名	地域名	面積	活動を推進する主体	
				名称	構成員の区分及び人数
H30.12.11	小諸市	糠地地区	65	糠地地区里山整備利用推進協議会	地域住民、農業・環境団体、林組合等
H31.2.20	佐久市	片倉区	19	片倉区里山整備利用推進協議会	地元住民等10名
H31.3.25	小海町	本間川地区	59	本間川里山整備利用推進協議会	自治会役員、森林組合等8名
R1.11.1	立科町	宇山地区	74	宇山地区里山整備利用推進協議会	地域住民、地域団体、林業事業体、森林組合
R2.2.13	北相木村	木次原地区	375	木次原地区里山整備利用推進協議会	NPO法人、村、6名
R2.3.31	佐久穂町	筆岩地区	23	筆岩地区里山整備利用推進協議会	地域住民、森林所有者、森林組合、町、14名
計		6地区	615		

5 令和2年度の取組計画

- 昨年度から地域認定を打診している地域等について、引き続き地域の合意形成と認定に向けた調整を行う。
- 松くい虫被害の取組（更新伐・木材利用）など、地域の固有課題の解決に向けた地域認定の提案を行う。
- 地域認定により活用可能な「みんなで支える里山整備事業（県民協働）」、「里山整備利用地域活動推進事業」、「里山資源利活用推進事業」の周知と活用提案を行う。

(県民協働による里山の整備・利用事業)

1 (5) 里山整備利用地域活動推進事業・里山資源利活用推進事業

1 事業の概要

「里山整備利用地域」において、里山整備利用推進協議会が行う里山整備利用地域活動計画の作成、里山利活用に係る地域の合意形成を図る活動等に要する経費を補助。

2 目指す成果・成果目標

里山整備利用地域での地域住民等の主体的な参画による里山の整備・利活用 615ha(R元年度末)

【取組により期待される効果】

- ・里山を活用した副業の展開等による山村経済の活性化、人材育成
- ・地域住民による、里山利活用の推進

3 令和元年度実績 該当なし

4 課題

- ・里山に関心の少ない地域の新規認定に向けた掘り起こし
- ・地域住民による継続的な里山利用

5 今後の取組

- ・市町村、林業関係団体を通じた新規地区の掘り起こしのPR
- ・里山利用推進協議会による里山の整備、利活用に向けた支援

6 令和2年度計画

【里山整備利用地域活動推進事業】

単位:千円

実施地域	事業主体	令和2年度 事業費	事業費	補助率	補助金額
北相村 木次原	木次原地区里山整備利用推進協議会	木工材料購入費 木工品デザイン委託料等	300	10/10以内	300
立科町 宇山	宇山地区里山整備利用推進協議会	安全防護品購入費 森林整備講習会費用等	414	10/10以内	414
計	2団体		714		714

【里山整備利用地域活動推進事業】

単位:千円

実施地域	事業主体	令和2年度 事業費	事業費	補助率	補助金額
北相村 木次原	木次原地区里山整備利用推進協議会	木工用機械等の導入	1,307	3/4以内	980
立科町 宇山	宇山地区里山整備利用推進協議会	薪割り機等の導入	412	3/4以内	309
計	2団体		1,719		1,289

2 (1) 「子どもの居場所」木質空間整備事業

1 事業の概要

幼少期に木と触れ合うことは、情緒を安定させるなど様々な効果をもたらすとされており、こうした観点からは子どもの安全・安心な居場所となる児童センター等は積極的に木質化等を図り、もって子どもの健全な育成を図ることが必要。

2 目指す成果・成果目標

子どもの居場所の木質化、木製家具・木のおもちゃ等の設置 概ね175箇所程度/5年間

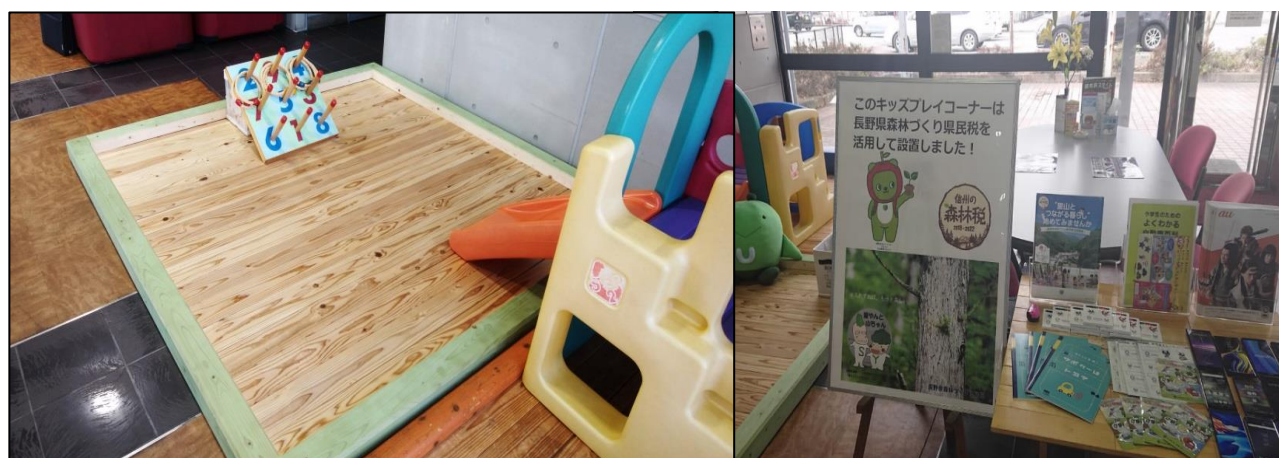
【取組により期待される効果】

・子どもの居場所の質の向上、子どものよりよい教育環境づくり、情操教育の推進

3 令和元年度実績

単位:千円

実施地域	事業主体	R元年度 事業内容	補助率	補助金額
軽井沢町	軽井沢トヨタ自動車(株)	木の調度品 (キッズコーナー設置)	3/4以内	158



軽井沢トヨタに設置されたキッズプレイコーナー(スギ)

4 課題

事業の県民への周知が広がっていないため、要望が少ない。

5 今後の取組

民間への周知を進めるため、林業関係団体のほか商工関連団体等幅広く情報提供を行い、さらなる事業周知に努める。

6 令和2年度計画

単位:千円

実施地域	事業主体	令和2年度 事業内容	補助率	予算額
軽井沢町 子育て支援センター	軽井沢町	木の調度品・おもちゃ	3/4以内	81
佐久市	長野トヨタ自動車(株) 佐久店	木の調度品 (キッズコーナー設置)	3/4以内	158
計				239

4(1) 学校林等利活用促進事業事業

1 事業の概要

長期間未整備の学校林等を利用するための森林整備の実施や、学校林等を活用した活動に必要な資機材の導入や指導者の派遣を実施。

2 目指す成果・成果目標

長期間未整備の学校林等の整備の推進及び、森林体験活動等の野外教育活動の利用促進

【取組により期待される効果】

森林を活用した環境教育等の充実

3 令和元年度実績 該当なし

4 課題

管内には学校林を設置している学校は18校(小11、中2、高5)あるが、一部を除き利用されていない状況である。

5 今後の取組

学校林を設置している学校に向け事業PRを行い、学校林の活用推進に取り組む。

6 令和2年度計画

(千円)

対象校	支援の概要	事業費
佐久平総合技術高等学校	・資機材(刈り払い機)の譲渡 ・指導者の派遣	181

4(2) 自然保育活動フィールド等整備事業(県民文化課)

1 事業の概要

「信州やまほいく」認定園の活動フィールドを整備し、子ども達が森林の中で安全に遊べる環境の充実を図る。

2 目指す成果・成果目標

信州やまほいく認定園のフィールドの整備等 1箇所

【取組により期待される効果】

・信州やまほいく認定園の増加

3 令和元年度実績

単位:千円

実施地域	事業主体	元年度 事業内容	事業費	補助金額
軽井沢町	(一社)森のようちえんぴっぴ	フィールド整備等 ・危険木の除去 ・ウッドチップ敷設 ・はしご状木道設置	935	842
計			935	842

4 課題

山保育認定園の増加や事業周知。

5 今後の取組

山保育認定園に積極的に活用してもらえるよう、整備事例を照会しながら事業周知を図る。

6 令和2年度計画

・実施箇所及び事業費については、精査中

4 (3) 観光地の景観整備事業 (佐久建設事務所)

1 事業の概要

山岳高原リゾートを形成する観光地周辺等の街路において、景観形成のための街路樹の整備を実施する。

2 目指す成果・成果目標

街路樹整備を行う街路 1箇所

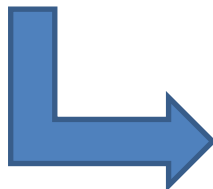
【取組により期待される効果】

良好な景観形成や安全な通行につながる

3 令和元年度実績

単位:千円

市町村	実施地域		事業主体	令和元年度 事業内容	事業費
立科町	女神湖～ 白樺湖	(主) 諏訪白樺湖 小諸線	県	街路樹整備(高木剪定) ・R2年度へ繰越実施中	4,000
計					4,000



(・参考H30 施工地 立科町)

4 課題

地域において必要とされる箇所を優先し実施することで森林の景観整備への意識向上を図る必要がある。

5 今後の取組

地域において必要とされる箇所を優先し実施に取り組む。

6 令和2年度計画

・実施箇所及び事業費については、精査中

4(4) 観光地等魅力向上森林景観整備事業

1 事業の概要

豊かな森林資源を活かした観光地の魅力向上を図るため、地域の景観に合致した森林整備等を推進し、観光地等の魅力向上を図る。

2 目指す成果・成果目標

地域の景観に合致した間伐等 概ね 85ha程度/5年間

【取組により期待される効果】

- ・観光地の魅力向上による観光利用者の満足度の向上

3 令和元年度実績

単位:千円

実施地域	区分	事業主体	R元年度 事業内容	補助率	補助金額
小海町 松原湖高原 県道480号線沿い	当初予算	小海町	景観を回復するための森林整備 (除伐1.5ha)	9/10以内	2,000
南相木村 立岩湖	当初予算	南相木村	対象地のビューポイント復元のための支障木伐採 (1.0ha)	9/10以内	1,772
南牧村 飯盛山・平沢山	追加予算	南牧村	景観を回復するための支障木伐採(1.5ha)	9/10以内	2,000
計		3町村			5,772



小海町 松原湖周辺 作業前



作業後

4 課題

事業要望が多く、予算が足りない状況である。

5 今後の取組

市町村の要望を踏まえ、効果的な場所に事業を実施する。

6 令和2年度計画

単位:千円

実施地域	事業主体	R2年度 事業内容	補助率	予算額
小海町 小海高原	小海町	眺望を確保するための森林整備	9/10以内	2,000
南牧村 飯盛山	南牧村	眺望を確保するための森林整備	9/10以内	1,351
立科町 蓼科牧場及び蓼科山	立科町	景観の回復と利用者の安全を確保するための森林整備	9/10以内	1,980
計	3町村			5,331

4 (5) 森林セラピー推進支援事業(施設整備)

1 事業の概要

森林セラピーの利用を促進するとともに、関連する産業（観光、健康、環境、産業）との連携を強化し、地域資源として積極的に活用していくため、セラピー基地等の魅力向上を図り、利用者の増加、満足度の向上を図る。

2 目指す成果・成果目標

森林セラピー基地の整備 1箇所

【取組により期待される効果】

- ・セラピー基地利用者の増加
- ・セラピー参加者の健康維持・増進、森林への興味促進

3 令和元年度実績

単位:千円

実施地域	事業主体	事業内容	補助率	補助金額
佐久市(平尾の森)	佐久市	・修景伐採 ・小道補修 ・チップ歩道補修 外	9/10 1/2	5,275 ↓ 0

台風19号により、実施箇所の地形等が大きく変化、建設業者が市内各所での災害復旧に対応しており、そちらが優先事項になることから、今年度の施設整備の事業は取りやめることとした

4 課題

管内で事業対象となる、森林セラピー認定施設が佐久市のみであり、対象施設が少ない。

5 今後の取組

佐久市と連携し、利用者の増加、満足度の向上を図るための施設改善を進める。

6 令和2年度計画

単位:千円

実施地域	事業主体	事業内容	補助率	補助金額
佐久市(平尾の森)	佐久市	・修景伐採 ・チップ歩道補修 外	9/10 1/2	885

5(1) 森林づくり推進支援金

1 事業の概要

森林づくり指針に掲げる方針を踏まえつつ、森林に関する各地域の様々な課題解決のための国庫補助等の既存施策の対象とならない市町村の取組を支援。

2 目指す成果・成果目標

全ての市町村で地域固有の課題の解決の取組が行われること。

【取組により期待される効果】

- ・身近な課題解決への取組による森林への関心の向上
- ・身近な里山などの森林整備や木材利用が図られること。

3 令和元年度実績

単位:千円

実施地域	事業主体	事業内容	補助率	補助金額
小諸市他管内全市町村	各市町村	・松くい虫被害対策 ・鳥獣被害防止緩衝帯整備 ・木育推進 他	定額	10,759

・市町村別詳細は資料No2のとおり

4 令和2年度計画

単位:千円

実施地域	事業主体	事業内容	補助率	補助金額
小諸市他管内全市町村	各市町村	・松くい虫被害対策 ・鳥獣被害防止緩衝帯整備 ・木育推進 他	定額	11,266

★内訳「令和2年度 森林づくり推進支援金 事業計画一覧表」のとおり

令和2年度 森林づくり推進支援金 事業計画一覧表

佐久地域振興局

市町村名	No.	事業 項目 番号	事 業 名	事 業 費 (千円)	負 担 内 訳		備 考
					支 援 金 (千円)	そ の 他 (千円)	
小諸市	1	1	小諸市松くい虫被害防除特殊伐採補助事業	4,000	1,255	2,745	事前着手
	計		1 件	4,000	1,255	2,745	
佐久市	1	1	松くい虫防除事業 伐倒・くん蒸業務	2,827	2,825	2	事前着手
	計		1 件	2,827	2,825	2	
小海町	1	3	緩衝帯整備事業	974	890	84	
	計		1 件	974	890	84	
佐久穂町	1	1	松くい虫被害枯損木発見等立木調査業務	990	770	220	事前着手
	2	1	松くい虫被害防除対策業務	450	348	102	事前着手
	計		2 件	1,440	1,118	322	
川上村	1	3	緩衝帯整備事業	935	935	0	事前着手
	2	3	カラマツ木育事業	242	142	100	
	計		2 件	1,177	1,077	100	
南牧村	1	3	緩衝帯整備事業	5,000	701	4,299	
	計		1 件	5,000	701	4,299	
南相木村	1	2	木資源活用推進事業	660	535	125	
	計		1 件	660	535	125	
北相木村	1	2	木質化推進事業 (小学校木製テーブル・イス制作)	528	450	78	
	2	2	木質化推進事業 (木製コサージュ等制作)	124	68	56	
	計		2 件	652	518	134	
軽井沢町	1	3	緩衝帯整備事業	1,243	905	338	
	計		1 件	1,243	905	338	
御代田町	1	1	御代田町松くい虫被害防除対策事業	1,400	691	709	
	計		1 件	1,400	691	709	
立科町	1	1	立科町松くい虫防除伐採補助金	751	751	0	
	計		1 件	751	751	0	
合 計			14 件	20,124	11,266	8,858	

注)事業項目番号

- 1:「みんなの暮らしを守る森林づくり」に関する事業 2:「木を活かした力強い産業づくり」に関する事業
3:「森林を支える豊かな地域づくり」に関する事業

6(1) みんなで支える森林づくり推進事業

1 事業の概要

森林の役割や森林づくりの重要性等について、県民の理解を深め、多様な主体による森林づくりを促進するため広報・普及啓発活動を実施する。
また、地域会議による税活用事業の評価・検証を行います。

2 目指す成果・成果目標

森林税の使途の認知度 30%

【取組により期待される効果】

・森林税活用事業を活用した取組の増加

3 令和元年度実績

単位:千円

実施地域	事業主体	事業内容	補助率	事業費
管内一円	県	<ul style="list-style-type: none"> ・森林税事業のリーフレット配布 ・会議や説明会等における事業説明 ・広報用の「うちわ」作成・配布 ・イベントにおけるPR ・のぼり旗等によるPR ・地域会議開催(2回) 	-	285



4 令和元年度実施計画

単位:千円

実施地域	事業主体	事業内容	補助率	事業費
管内一円	県	<ul style="list-style-type: none"> ・地域会議開催(2回) ・広報・普及啓発 	-	245

6 (2) 森林(もり)の里親促進事業

1 事業の趣旨 (概要)

県が仲立ちとなり、企業等による社会貢献活動や福利厚生活動の場を山村地域へ誘導することにより、森林整備の推進と都市部との交流交流による地域活性化を図る。

県は県外企業等への働きかけを積極的に行うとともに、受入先となる地域との調整を行う。

2 目指す成果・成果目標

【取組により期待される効果】

(1) 企業は、地域活動に参加することで株主や顧客に対する信用の増加につながり、企業価値を高めることができる。

(2) 地域は、企業等から人的及び金銭的な支援を受け、森林整備を積極的かつ持続的に行うことで、地域の活性化につながる。

(3) 社会貢献活動を通じ、企業等と地域の交流の推進



企業（社員）による森林整備体験（立科町）



団体の小学生による森林体験活動（佐久穂町）

3 令和元年度実績

単位：千円

実施地域	事業主体	事業内容	補助率	予算額
5市町村(8件) 小諸市(3)、佐久市(2)、佐久穂町(1)、 南相木村(1)、立科町(1)	市町村、団体	企業と地域の森林整備と交流 活動への支援	-	-

※「佐久地域振興局管内森林の里親の締結状況」別紙のとおり

4 令和2年度計画

単位：千円

実施地域	事業主体	事業内容	補助率	予算要求額
5市町村(8件) 小諸市(3)、佐久市(2)、佐久穂町(1)、 南相木村(1)、立科町(1)	市町村、団体	企業と地域の森林整備と交流 活動への支援	-	-

※新たな契約相談に応じながら、引き続き支援する。

【別紙】

佐久地域振興局管内森林の里親の締結状況

(令和元年度末現在)

契約日	契約企業等	受入市町村等	備考
H16.4.27	(有)クリーデンス	協和財産区(佐久市)	終了
H17.1.19	沖電気工業(株)	小諸市	継続 (R7.1.31まで)
H20.4.1	長野朝日放送(株)	大沢財産区(佐久市)	終了
H20.4.1	(株)セガ	南相木村	継続 (R5.3.31まで)
H20.5.19	(株)ネイチャーズウェイ	糠地生産森林組合(小諸市)	継続 (R3.5.18まで)
H21.6.8	NPO 法人浅間山麓国際自然学校	元気アップ事業実行委員会	終了
H21.9.7	(株)ルイヴィトン、モアトゥリーズ	小諸市	終了
H21.10.24	信州醸熟和酒の会	川上村	終了
H21.11.1	ソニーネットワークコミュニケーション(株)	大沢財産区(佐久市)	継続 (R3.3.31まで)
H22.10.1	郵船ロジスティクス	立科町	継続 (R4.9.30まで)
H23.3.17	前田建設工業(株)	大沢財産区(佐久市)	継続 (R3.3.31まで)
H23.7.27	府中市	佐久穂町	解除申出まで有効
H30.1.1	一般社団法人モアトゥリーズ	小諸市	継続 (R3.3.31まで)
計	13件	2市2町2村	